

ジョニー・アームストロング

- 1 りっぱで名高い領主たちの
うわさ話は数あれど
わたしがうたうその人は
ギルノックの領主と呼ばれていました
- 2 王さま自ら筆をとり
親しく手紙を書きました
ジョニー・アームストロングに
すぐさま来るよう命じました
- 3 勇敢なエリオット一族とアームストロング一族で
すぐに話はまとまりました
「いざ われらが王さまに会いにゆこう
ぜひと も ギルノックにお連れしよう」
- 4 「ご馳走は兎と雄鶏
鹿の肉もたっぷりある
われらが王さまを歓待しよう
ギルノック城で宴会だ」
- 5 ラングホルムの草地を馬で駆け
キンポウゲの花をなぎ倒してゆきました
奥方たちは 高窓から見下ろしてつぶやきました
「神様 夫が無事に帰りますように」
- 6 見るからに強面こわもての仲間全部を引き連れて
ジョニーが王さまの前にまかり出たとき
王さまはジョニーに帽子を上げてご挨拶
ジョニーをかしらと知ったこと
- 7 「王さま お目にかかれて光栄です
わたしにも仲間にも名誉の極み
わたしの名は ジョニー・アームストロング
王さま あなたの家来です」
- 8 「消えうせろ 裏切者ジョニーに用は無い
わしの前からとつととうせろ
裏切者は生かしておかぬ

これからも 裏切者に用は無い」

9 「王さま 王さま 命だけはお助けを
すてきなものを贈りましょう

二十四頭のミルク色の馬を
今年生まれただけの子馬を贈りましょう

10 「このミルク色の馬を 一頭のこらず
跳ね回りになく馬を贈りましょう
真正正銘のイングランドの金塊を
四頭の背に載せて贈りましょう」

11 「消えうせろ 裏切者ジョニーに用は無い
わしの前からとつととうせろ
裏切者は生かしておかぬ
これからも裏切者に用は無い」

12 「王さま 王さま 命だけはお助けを
すてきなものを贈りましょう
二十四台のりっぱな挽き臼を贈りましょう
一年中休むことなく回ります

13 「この二十四台のりっぱな挽き臼は
一年中休むことなく回ります
ホップ摘みが持つてくるだけ
おいしい赤粉を挽いてくれます」

14 「消えうせろ 裏切者ジョニーに用は無い
わしの前からとつととうせろ
裏切者は生かしておかぬ
これからも裏切者に用は無い」

15 「王さま 王さま 命だけはお助けを
りっぱなものを贈りましょう
二十四人の勇敢な甥っ子たちを贈りましょう
敵がくるりと踵を返すつわもの揃い」

16 「消えうせろ 裏切者ジョニーに用は無い
わしの前からとつととうせろ

裏切者は生かしておかぬ

「これからも裏切者に用は無いい」

17 「王さま 王さま 命だけはお助けを

みごとなものをご贈りましょう

「ここからニューカーズルまでの間に住むもの皆に
年貢を納めさせましょう」

18 「消えうせろ 裏切者ジョニーに用は無いい

わしの前からとつととうせろ

裏切者は生かしておかぬ

「これからも裏切者に用は無いい」

19 「王であり 君主の身分でありながら

嘘をついたな 卑怯者

生涯でおれが愛するのはただひとつ

それは正直な心根だ

20 「他に愛するものと言えば 肥えた馬に美しい女

鹿を狩るかわいい二頭の猟犬だけ

でも もう百年生きられたなら

イングラントからご馳走とビールでお迎えだろう

21 「ご馳走とビールと

たくさんのお肉とお迎えだ

でもおれは びた一文も脅し取らぬと

スコットランド女は言うはずだ

22 「氷の下から湯を汲もうとは

たしかに 大馬鹿者のすることだ

無慈悲な顔に命乞いしてみたが

おれにも仲間にも露ほどの慈悲もない

23 「王がこんなにも無慈悲だと

城を出るとき知っていたなら

たとえ武力で脅されても

ボーダーを守りとおしていたものを

24 「おれが捕まったとイングランド王が聞いたなら
きつと大喜びだろう

その昔 イングランド王の甥を殺し
胸の骨に槍を突き立てたおれだから」

25 ジョニーが腰に巻いていたのはりっぱな帯

燃えるような金の糸で刺繍され

輝く金で飾られた

見るも美しい帯でした

26 ジョニーが帽子に付けていたのは九個の房飾り

ひとつの房が三百ポンドの値うちもの

「王者の風格のこの男 足りないものは

王の剣と王冠だけ

27 「ジョニーよ どこで飾りを手に入れた

額に輝くその飾り」

「戦場で手に入れたのだ

惨い王よ おまえが決してゆかない場所で

28 「馬と馬具があったなら

今までどおりに駆けてゆけたなら

王さまの謁見はこうであったと

これから百年 ふれまわることができたのに

29 「さらば キルステイ 弟よ

マンガートンの領主として 長く生きてくれ

ボーダーで 末長く生きてくれ

おまえの兄が馬に乗って戻ってくるまで

30 「さらば キルステイ かわいい息子

乳母の膝で眠っている子

おまえが百年生きるとしても

おれほどによき父親には出会うまい

31 「さらば 美しいギルノック城よ

エスクの川辺にどっしりと建つおれの城

もう七年でいいから 生きることができたなら

周囲をりっぱに飾ったものを」

32 ジョニーは カーリンリッヒで

勇敢な仲間とともに殺されました

このときほど

スコットランド人が悲しんだことはありません

33 イングランドから祖国を救った男たち

彼らほど勇敢なものはおりません

ジョニーがボーダーを守っているとき

襲う敵などいなかったのです

(中島久代訳)